

北獣傷病野生鳥獣救護技術講習会（札幌）の開催案内

北獣主催の令和元年度傷病野生鳥獣救護技術講習会（札幌）を下記のとおり開催いたしますので、ご案内します。

記

1. 日 時：令和2年2月29日（土）10:00～15:00
2. 場 所：札幌市円山動物園 科学館ホール
札幌市中央区宮ヶ岡3番1
3. 対 象：午前の部は獣医療および道庁関係者に限定
（事前登録必要：定員25名）
午後の部は、午前の参加者に加え一般来園者
4. 日 程：
午前の部：
野生鳥獣救護技術講習（科学館ホール）
受付 9:30～10:00
放鳥を前提とした野鳥（猛禽類）の取り扱い(仮題)
本田 直也（円山動物園動物専門員）
野生動物救護の初期対応について
植田 薫（円山動物園獣医師）
野生動物救護実習（園内動物病院）
大澤 夏生（円山動物園獣医師）
境 秀文（円山動物園獣医師）
五島 渉（円山動物園獣医師）
12:00～13:00 昼食休憩
午後の部：公開講演会（動物科学館ホール）
テーマ：「北海道の稀少猛禽類の保全～その取り組みと今後の課題～」
13:00～ 開会の挨拶
坪田 敏男
（北海道獣医師会 野生動物部会長）
「円山動物園の取組」
菊池 晏那（円山動物園動物専門員）
「オオワシとの共生を目指して～越冬地北海道と繁殖地サハリンの現状と課題について～」
齊藤 慶輔（猛禽類医学研究所代表）
「シマフクロウの生態と野外での保護の取り組み」
竹中 健 氏
（シマフクロウ環境研究会代表）
質疑応答
14:55～閉会の挨拶
高橋 徹 氏（北海道獣医師会 会長）
5. 受講料：無料
午後の部の公開講演会のみ参加者は入園料をお支払いの上ご入場してください。
6. その他：(午前の部：事前申込みの方へ)
(1) 申込み：午前の部、野生鳥獣救護技術講習の申し込みは、2月19日（水）までに所属

獣医師会を通じ、北海道獣医師会へお申込み下さい。

(2) 準備：筆記用具、白衣または作業着、長靴を持参ください。昼食はお弁当を用意しています。

駐車場は円山公園第一駐車場（700円）を利用して下さい。